

老年問題セミナー2017

地域包括ケアシステム ～住み慣れた地域で暮らし続けるために～



日 時：平成29年2月25日（土）
時 間：10：00～17：00

会 場：ホテルニューオータニ長岡 NCホール

主 催：医療と福祉総合研究会

- ・ 社会福祉法人 長岡福祉協会
- ・ 社会福祉法人 長岡老人福祉協会
- ・ 医療法人 崇徳会
- ・ 学校法人 悠久崇徳学園

Schedule

- 10 : 00 開会挨拶 老年問題研究会 会長 田宮 崇 さん
- 10 : 10 地域包括ケアシステムの先駆者
小山 剛 さんを偲ぶ会
～三回忌を迎え～
- 10 : 50 休憩
- 11 : 00 講演Ⅰ
「柏市における地域包括ケア」～小山さんの遺志を継いで～
東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻 哲夫 さん
- 12 : 10 昼食・休憩
- 13 : 20 講演Ⅱ
「京都における地域包括ケア」
社会福祉法人グループ「リガーレ」本部
地域密着型総合ケアセンターきたおおじ 代表 山田 尋志 さん
- 14 : 30 講演Ⅲ
「長岡市の在宅医療介護連携推進センターの現状と展望」
医療法人社団 長尾医院 院長
一般社団法人 長岡市医師会 会長 長尾 政之助 さん
「長岡市地域包括ケア」
社会福祉法人 長岡福祉協会
高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長 吉井 靖子 さん
- 15 : 30 休憩
- 15 : 40 特別講演
「悔いのない看取りを目指して」～在宅ホスピス医の立場から～
ふじ内科クリニック 院長 内藤 いづみ さん
- 16 : 50 閉会挨拶 老年問題研究会 森 啓 さん
- 17 : 30 懇親会（同ホテル内）
- 19 : 30 終了

Presentation |

「柏市における地域包括ケア」 ～小山さんの遺志を継いで～



東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授

辻 哲夫(つじ てつお)さん

【略歴】

1971年東京大学法学部卒業後、厚生省(当時)に入省。老人福祉課長、国民健康保険課長、大臣官房審議官(医療保険、健康政策担当)、官房長、保険局長、厚生労働事務次官を経て、2008年4月から田園調布学園大学 教授、2009年4月から東京大学高齢社会総合研究機構 教授を務める。

現在、東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授。厚生労働省在任中に医療制度改革に携わった。

【編著書】

「日本の医療制度改革がめざすもの」(時事通信社)

「地域包括ケアのすすめ 在宅医療推進のための多職種連携の試み」(東京大学出版会)

「超高齢社会 第3弾 日本のシナリオ」(時評社)

「超高齢社会 第4弾 未知の社会への挑戦」(時評社)等

Presentation II

「京都における地域包括ケア」



社会福祉法人グループ「リガーレ」本部
地域密着型総合ケアセンター きたおおじ 代表

山田 尋志（やまだ ひろし）さん

【所属・役職等】

- ・社会福祉法人グループ「リガーレ」本部
地域密着型総合ケアセンター きたおおじ 代表
- ・一般社団法人 京都地域密着型サービス事業所協議会 会長
- ・一般社団法人 京都市老人福祉施設協議会 顧問
- ・特定非営利活動法人 介護人材キャリア開発機構 理事長

【教職】

同志社大学 立命館大学 佛教大学 非常勤講師

【職歴】

1981年 社会福祉法人健光園に勤務
・1990年 健光園 園長
・2000年 ももやま園 園長
2012年 社会福祉法人グループ「リガーレ」本部
地域密着型総合ケアセンター きたおおじ 代表

【著書（共著）】

『介護職員キャリアパス構築マニュアル』（日経ヘルスケア）
『介護保険施設の経営戦略』（中央法規）
『利用者の生活を支えるユニットケア』（中央法規）
『精神障害者の生活支援Q&A』（全国社会福祉協議会）ほか

Presentation III

長岡市の在宅医療介護連携推進センターの 現状と展望



医療法人社団 長尾医院 院長
一般社団法人 長岡市医師会 会長

長尾 政之助（ながお まさのすけ）さん

【略歴】

昭和55年 岩手医科大学 卒業

昭和55年～57年 新潟大学附属病院内科研修

昭和57年 新潟大学第2内科入局（腎・膠原病班）

昭和63年 新潟県厚生連長岡中央総合病院内科

平成5年（父親の病気～逝去に伴い）長尾医院を継承

平成22年～ 長岡市医師会副会長

平成28年～ 長岡市医師会会長

腎臓学会認定専門医で、学校検診の腎臓病判定委員会の委員を務めるほか、往診や訪問看護ステーションと協力し訪問診療を行い、在宅医療・認知症対策を中心に医師会の活動を行う。

最近の社会情勢と医療の変化、すなわち

1. 超高齢社会と疾病構造の変化
2. 医療技術の高度化
3. 家族形態の縮小化（独居・老々世帯）

に即した、新しい仕組みと担い手が必要となったため多職種による在宅医療連携を進めるための研修を受け、行政と協力して多職種が参加する地域包括ケア推進協議会（医師会長が会長）をスタートしている。

Presentation III

長岡市地域包括ケア



社会福祉法人 長岡福祉協会
高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長
吉井 靖子(よしい やすこ)さん

【略歴】

1976年 看護師資格取得後、新潟県内の病院に勤務し、内科・整形外科・脳神経外科病棟を経て、1983年 特別養護老人ホームこぶし園に勤務し現在に至る。

1997年 こぶし訪問看護ステーションを設立し、全体管理と共に介護支援専門員として居宅介護事業所を兼務する。

2001年 看護部長、2004年 業務・看護部長として高齢者総合ケアセンターこぶし園の業務全体を管理する。

現在、2015年3月より同センターの総合施設長。

現在の役職等

- ・新潟県看護協会 理事
- ・新潟県訪問看護ステーション協議会 理事
- ・福祉法人経営学会 理事
- ・災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード 理事
- ・新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会 幹事
- ・新潟県小規模多機能型介護事業者協議会 委員 等

特別講演

「悔いのない看取りを目指して」 ～在宅ホスピス医の立場から～



ふじ内科クリニック 院長

内藤 いづみ(ないとう いづみ)さん

【 学歴・研究歴 】

昭和50年3月 山梨県立甲府南高校卒業

昭和50年4月 福島県立医科大学入学

昭和56年3月 福島県立医科大学卒業

昭和56年6月 医師免許取得

平成4年～平成14年 山梨大医学部保健学(現社会学講座)研究生

【 職 歴 】

昭和56年4月～昭和58年3月 三井記念病院内科・研修医

昭和58年4月～昭和61年3月 東京女子医大・第一内科

昭和61年4月～平成3年3月 英国留学・ホスピス研修

平成3年5月～平成7年3月 湯村温泉病院勤務

平成7年4月～平成12年3月 日立甲府工場健康管理センター嘱託医

平成7年4月～現在 ふじ内科クリニック開設 在宅ホスピス開始 院長

平成15年～ グループホーム山径嘱託医

【 役 職 】

山梨大学非常勤講師 (平成9年～)

山梨県ボランティア協会運営委員 (平成10年～)

第6回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会大会長 (平成10年7月4・5日)

山梨県地方社会福祉審議委員 (平成18年終了)

【 職 歴 】～続き

NPO 日本ホスピス・在宅ケア研究会理事（平成18年～現在）
山梨県教育委員（平成13年12月24日～平成17年12月）
山梨県教育委員長（平成16年12月～平成17年12月）
朝日新聞・論壇合評委員（平成16年～平成18年3月）
（財）山梨県青少年協会理事長（平成19年4月～）
甲府家庭裁判所委員（平成18年7月～平成23年6月）
山梨県青少年問題協議会理事（平成20年7月～）
日本グループケア研究所 研究員（平成21年4月～）
山梨県中央募金会理事（平成24年4月～）
厚生労働省がん対策推進協議会委員（平成25年6月～平成27年6月）
JAフルーツ山梨 理事（平成26年5月～）
山梨県青少年問題協議会理事（平成20年7月～）
内閣府 はばたく女性人材バンクメンバー登録（平成27年）

【 著 書 】

「ホスピス 最期の輝きのために」 オフィスエム（平成9年6月）
「あした野原に出てみよう～在宅ホスピス医のノートから～」 オフィスエム（平成9年10月）
「いのちに寄りそって」 オフィスエム（平成11年6月）
「あなたと話がしたくて」 オフィスエム（平成13年2月）
「笑顔で「さよなら」を～在宅ホスピス医の日記から～」 KKベストセラーズ（平成14年12月）
「あなたを家で看取りたい」 ビジネス社（平成15年11月）
「あなたかいてくれる」 俊成出版（平成17年11月）
「いのち」の話がしたい 俊成出版（平成19年6月）
「しあわせの13粒」 オフィスエム（平成21年2月）
「最高に幸せな生き方 死の迎え方」（改訂） オフィスエム（平成21年6月）
「いのちのレッスン」 雲母書房（平成21年9月）
「いのち医者 いのち患者 いのち老後」（永六輔氏と共著） 俊成出版（平成22年6月）
電子書籍 「いのちのあいさつ」 （平成23年5月）
「最高の一日、最良の最期」（柏木哲夫氏との共著） 俊成出版（平成23年11月）
「いのちの歳時記」 愛知出版（平成24年4月）
「いのちの不思議な物語」 俊成出版（平成26年6月）
「あした野原に出てみよう」（改訂版） オフィスエム（平成26年10月）

【 所属学会 】

・日本緩和医療学会
・日本東洋医学会
・日本ホスピス在宅ケア研究会

【 啓蒙・教育 】

・ホスピス・在宅ケア研究会 やまなし 代表
年2～3回の市民公開講座開催（平成11年～）
・山梨大学看護科講義（平成9年～毎年連続）
「トータルペインからの解放」（平成9年～毎年連続）
・死の臨床学会 教育講座（平成25年9月）
・山梨県看護協会 訪問看護認定講習会「がん看護と緩和ケア」（平成9年～毎年連続）
・厚生労働省麻薬覚せい剤乱用防止センター「在宅緩和ケアの実践」（平成18年～毎年）
・山梨大学人間科学科・「死生学」講義（平成10年～連続）
・北海道 ばらのお家文庫主催 講演（平成16年より毎年連続）
・大正大学客員教授 死生学担当

【 出演・その他 】

・NHKラジオ ラジオ深夜便（平成10年10月 / 平成18年1月 / 平成22年1月9日）
・NHK教育テレビ「心の時代」（平成11年5月）NKKアーカイブスへ
・サンデー毎日「ドキュメント人間」連載（平成12年1月16日～2月4日）
・NHK教育テレビ「ETV特集」（平成12年9月7日）
・NHKBS「再会」～遠藤周作の世界～（平成12年4月16日）
・アサヒ「アエラ」現代の肖像（平成13年10月22日号）
・YBSラジオ モーニングキャスター（平成12年5月6日～平成13年3月）
・ETV2002「命を見つめて」（平成14年10月7日）
・NHK「ラジオ深夜便のつどい」（平成15年12月1日）（公開ライブラリーへ）
・テレビ山梨「あなたを家で看取りたい」
（平成18年12月30日 / 平成19年3月・12月 / 平成20年12月※再放送）
・神戸新聞 随想連載（平成20年1月～4月）
・毎日が発見 エッセー連載（平成20年2月～平成21年）
・NHK ETV 特集「命の声が聴こえますか？」（平成20年3月30日）
・TBSラジオ 生島ヒロシ「おはよう一直線」
（平成20年12月4日～平成27年1月7日など多数出演）
・産経新聞 毎週連載「最期の時を家族と」（平成20年9月～平成21年2月）
・月刊ミセス「進化系の女たち」（平成20年12月号）
・ユーキャン 内藤いづみ講話集 全12巻「あなたがそばにいるから」（平成21年9月）
・テレビ静岡 テレビ寺子屋（平成23年10月～全国放送 平成26年3月全国放送）
・読売新聞 伏流水（平成24年～）
・連載エッセー 月刊いきいき連載対談（平成26年6月～8月）
・PHP 優しさと強さをとりもどす方法（平成27年2月号）
・テレビ朝日 モーニングバード Gウーマン（平成26年12月9日）
・テレビ寺子屋（平成27年8月～平成28年6月）
・BS 永六輔の夕やけ紀行※再放送（平成28年7月）

【 賞 】

・山梨山人会 前田晁文化賞（平成13年10月3日）
・NHK 地域放送文化賞（平成15年2月）
・第3回 日本放送文化大賞 テレビ山梨「あなたを家で看取りたい」（平成19年10月）